



# 取扱説明書

## 草刈アタッチメント

モデル EM408MP



このたびは草刈アタッチメントをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



## もくじ

安全上のご注意	2
注意ラベル	8
各部の名称および標準付属品	9
別販売品のご紹介	10
各部の取り付け方	11
・草刈アタッチメントの取り付け方	
・草刈アタッチメントの取りはずし方	
ご使用前の準備	13
・刃物（刈刃）と飛散防護カバーの組み合わせ	
・飛散防護カバーの取り付け方	
・ナイロンコードカッタの取り付け方	
ご使用前の準備（別販売品）	20
・チップソー（刈刃）の取り付け方	
使い方	26
・本製品の持ち方	
・刈払作業	
・ナイロンコードの交換方法	
保守・点検について	33
・グリスの補給および保管	
・ギヤケースへのグリスの補給	
・お手入れ	
・故障かな？と思ったら	
主要機能	35

## 安全上のご注意

注意文の  警告 ・  注意 ・  注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

 警告

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 注意

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 注

: 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

## ⚠ 警告

- 1** ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分ご理解の上、ご使用ください。
  - ・本製品の取り扱い知識が不十分な場合、事故の原因になります。
- 2** 本製品は雑草の刈り払いを目的とした製品です。この目的以外には、使用しないでください。
  - ・目的以外で使用されますと、けがや事故の原因になります。また本製品の寿命を縮めます。
- 3** 枝打ちなどの作業はしないでください。
  - ・けがや事故の原因になりますので腰より高い位置での作業はしないでください。
- 4** 袖や裾の締まりのよい服装をしてください。また、手ぬぐいやタオルを首から下げて作業しないでください。
  - ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- 5** 長袖、長ズボンを着用してください。
  - ・肌を露出していると、けがのリスクが高まります。
- 6** 保護帽（ヘルメット）、耳栓、保護メガネ（ゴーグル）、防振手袋、滑り止めの付いた安全靴、すね当てなどの保護具を着用してください。
  - 保護帽（ヘルメット）**
    - ・転倒や頭上の木の枝、落下物などから頭を保護するため、保護帽を着用してください。
  - 耳栓**
    - ・騒音から聴覚を保護するため、耳栓などの保護具を着用してください。
  - 保護メガネ（ゴーグル）**
    - ・刈刃から飛んでくる物から目を保護するため、保護メガネを着用してください。
  - 防振手袋**
    - ・手の保護のため、防振手袋を着用してください。
  - 安全靴**
    - ・刈刃部から飛んでくる物から足を保護するため、底に滑り止めの付いた安全靴（先しん入り）を着用してください。
  - すね当て**
    - ・刈刃から飛んでくる物から足を保護するため、すね当てを着用してください。

## ⚠ 警告

- 7** 本製品を他人に貸す場合は、取り扱い方法をよく説明し、取扱説明書をよく読むよう指導してください。また、子供には本製品を貸さないでください。
  - ・ 本製品の取り扱いの知識が不十分な場合、事故の原因になります。
- 8** 誤った部品を取り付けたり改造をしないでください。
  - ・ 思わぬ事故の原因になります。
  - ・ 刈刃は当社指定のものをご使用ください。
- 9** 不意な始動は避けてください。
  - ・ バッテリーを本製品に挿し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
  - ・ スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 10** 使用前にネジのゆるみや欠落した部品などがいないか確認してください。
  - ・ 不完全な本製品を使用するとけがの原因になります。
- 11** 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- 12** 刈刃は刃物(刈刃)軸最高回転数よりも高い許容回転数のものを使用してください。
  - ・ 刈刃の許容回転数が低いと刈刃が破損し、事故の原因になります。
- 13** 運搬時や格納時、休憩時は刃物(刈刃)カバーを必ず取り付けてください。
  - ・ けがの原因になります。
- 14** 使用しないときは、刃物(刈刃)カバーを取り付けてバッテリーを取りはずし、お子様の手の届かない場所または鍵のかかる場所に保管してください。
  - ・ けがの原因になります。

## ⚠ 警告

- 15** 休憩時など本製品から離れるときは、必ずスイッチを切り、バッテリーおよびコネクタを本製品から抜いてください。
  - ・ バッテリーを本製品に差したまま放置すると、事故の原因になります。
- 16** 運搬時、保管時には、必ずスイッチを切り、バッテリーおよびコネクタを本製品から抜いてください。
  - ・ バッテリーを本製品に差したまま放置すると、事故の原因になります。
- 17** 充電工具の保守点検をしてください。可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
  - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
- 18** 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に電動工具の修理を行ってください。
- 19** 充電工具の電源を入れる前に、調節キーやレンチなどは必ず取りはずしてください。
  - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して傷害の恐れがあります。
- 20** 本製品は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体に負担をかけることがありますので、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
  - ・ 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体への負担にご注意ください。
- 21** 作業する箇所に電線管、水道管やガス管など埋設物がないことを作業前に十分確かめてください。
  - ・ 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

### ⚠ 警告

- 22** 可燃性の液体・ガス・粉じんのある場所で使用しないでください。
  - ・充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
- 23** 本製品を雨中や湿気の多い所で使用したり、放置しないでください。
  - ・故障や感電、けがの原因になります。
- 24** 回転している刈刃や回転物に手足や顔、衣服などを不用意に近づけないでください。
  - ・けがの原因になります。
- 25** 使用中は半径 15 m 以内に他の人や動物などを近づけないでください。また、2人以上で作業を行うときはお互いに 15 m 以上の間隔を取り、監督者を置いてください。使用中、15 m 以内に他の人や動物などが近づいた場合は、直ちに本製品を停止し作業を中止して注意をうながしてください。
  - ・不用意に他の人や動物などを近づけると事故の原因になります。
- 26** 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- 27** 雨あがりなど足元が滑りやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。また、ハシゴに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。
- 28** 草刈りする場所にある小石、針金、空カン、空ビンなどの障害物は取り除いてから使用してください。
  - ・使用中に金属刃が障害物に当たると、障害物の飛散、金属刃の破損などにより事故の原因になります。
- 29** 使用中、キックバックが起こる可能性があります。キックバック防止のため、刈刃を右から左に操作して刈払作業を行ってください。
  - ・キックバックが起こると、本製品が思わぬ方向に動き、けがや事故の原因になります。

### ⚠ 警告

- 30** 草刈機は両手で確実に保持し、体重が両足にかかるように適当に足を開いて使用してください。その際、ハンドル部は常に乾いた状態にし、手が滑らないようにしてください。また、付属の肩掛けバンドを必ず着用してください。
  - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
- 31** 本製品は体の右側に、両手でハンドルを保持してください。肩掛けバンドを身につけ、両手でハンドルを保持します。
- 32** フックおよびバックルを引っ張って抜けないことを確認してください。
- 33** 調節キーやレンチなどは必ず取りはずしてください。
  - ・ 付けたままでは使用時に飛び出して、けがの原因になる恐れがあります。
- 34** 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
  - ・ ガソリン、ガス、塗料、接着剤など引火性のあるものの近くでは、使用しないでください。
- 35** 雨の中でバッテリーの着脱をしないでください。感電する恐れがあります。
- 36** 雨中に製品およびバッテリー・充電器を放置しないでください。
  - ・ 感電する恐れがあります。
- 37** 本製品を雨の中で使ったり、水のかかる場所での使用や、雨ざらしにしないでください。またぬれた場所に置かないでください。
  - ・ 感電や焼損・発火による火災の恐れや故障やけがの原因になります。
  - ・ その他の注意事項は、草刈アタッチメントを取り付けるお手持ちの製品の取扱説明書をご参照ください。

# 注意ラベル

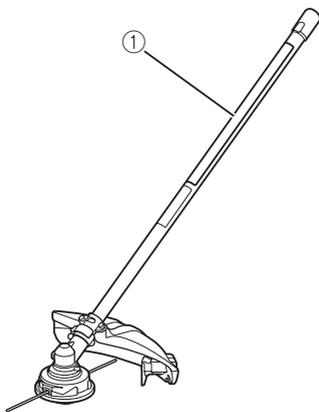
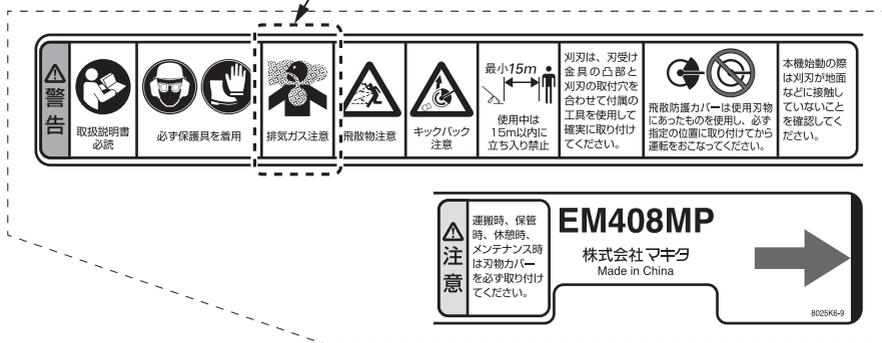
安全に使用していただくために、本製品には注意ラベルが貼ってあります。注意ラベルをすべて読んでからご使用ください。

注意ラベルははっきりと見えるように、常にきれいにしておいてください。本製品に貼ってあるラベルが汚れ、破れなどで読めなくなったときは、新しいラベルに貼り替えてください。またラベルが貼られている部分を交換する場合は、ラベルも新しいものと交換し、貼り付けてください。

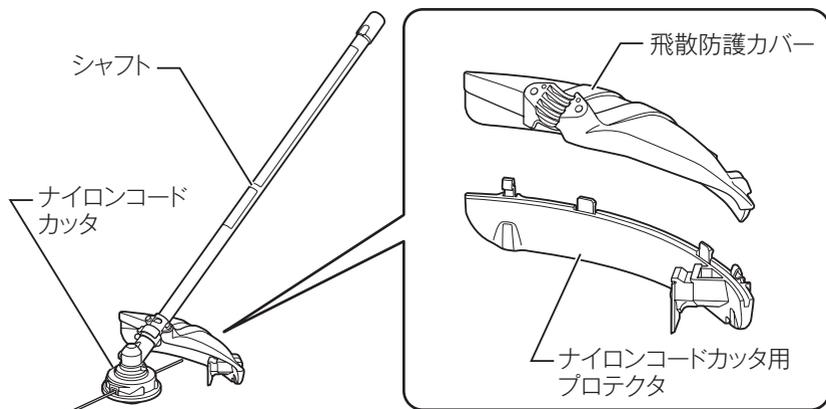
ラベルの手配はお買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

貼り付け位置：①

注) エンジン式製品に取り付けた場合のみ適用されます。



## 各部の名称および標準付属品



### ■ 標準付属品

- ・ ボックスレンチ
- ・ ウルトラメタルローラー4

## 別販売品のご紹介

- ・ 刃押金具  
部品番号：140T69-3
- ・ DC ホワイトチップソー  
(外径 230 mm)  
部品番号：A-67315
- ・ 軽快チップソー  
(外径 230 mm)  
部品番号：A-56926
- ・ ウルトラメタルローラー4  
部品番号：A-58241

# 各部の取り付け方

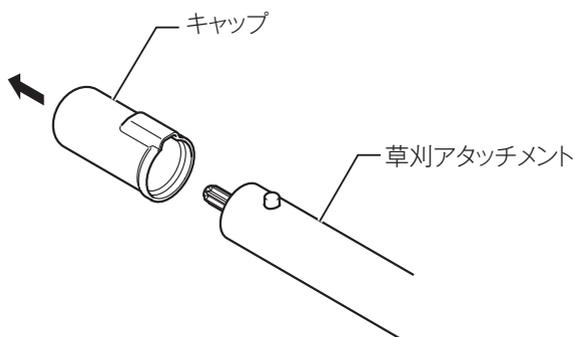
## 草刈アタッチメントの取り付け方

### ⚠ 警告

草刈アタッチメントの取り付け・取りはずしの際は製品のスイッチを切ってください。

・製品が作動して、けがの恐れがあります。

1. 草刈アタッチメントのキャップを取りはずします。

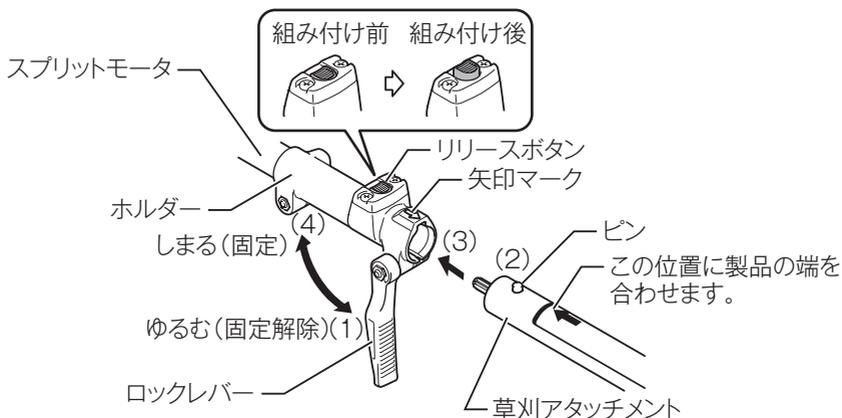


## 各部の取り付け方

2. スプリットモータのロックレバーを (1) の方向に動かし、ゆるんでいることを確認します。
3. 矢印マークに草刈アタッチメントのピンの位置を合わせます。
4. 草刈アタッチメントのシャフトをホルダーの奥まで差し込み、リリースボタンが上がるのを確認します。
  - ・ リリースボタンが上がるとホルダーから抜けなくなります。
5. ロックレバーを矢印 (4) の方向に動かし、しっかり固定します。

### 注

- ・ シャフトが挿入されていない状態でロックレバーを閉めないでください。破損の原因になります。  
また、リリースボタンが上がっていない状態でロックレバーを閉めないでください。



## 草刈アタッチメントの取りはずし方

- ・ 取りはずすときは、ロックレバーをゆるめ、リリースボタンを押して草刈アタッチメントを抜いてください。

## ご使用前の準備

### 刃物（刈刃）と飛散防護カバーの組み合わせ

#### ⚠ 警告

刃物（刈刃）と飛散防護カバーは正しい組み合わせで使用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

飛散防護カバーをはずした状態で使用しないでください。

- ・ 事故やけがの恐れがあります。

外径が 230 mm の刃物（刈刃）を使用してください。

外径が 230 mm を越える刃物（刈刃）を使用しないでください。

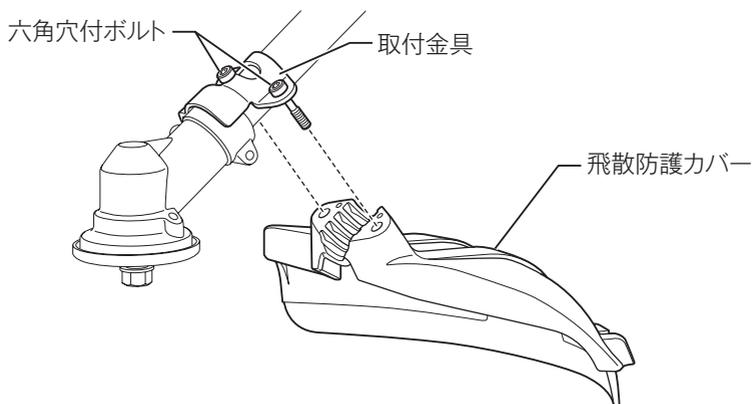
- ・ けがの原因になります。

飛散防護カバーは必ず指定の位置に取り付けて使用してください。

- ・ 飛散防護カバーを取り付けなかったり、指定の位置に取り付けずに使用すると小石などが飛散した場合、けがの原因になります。

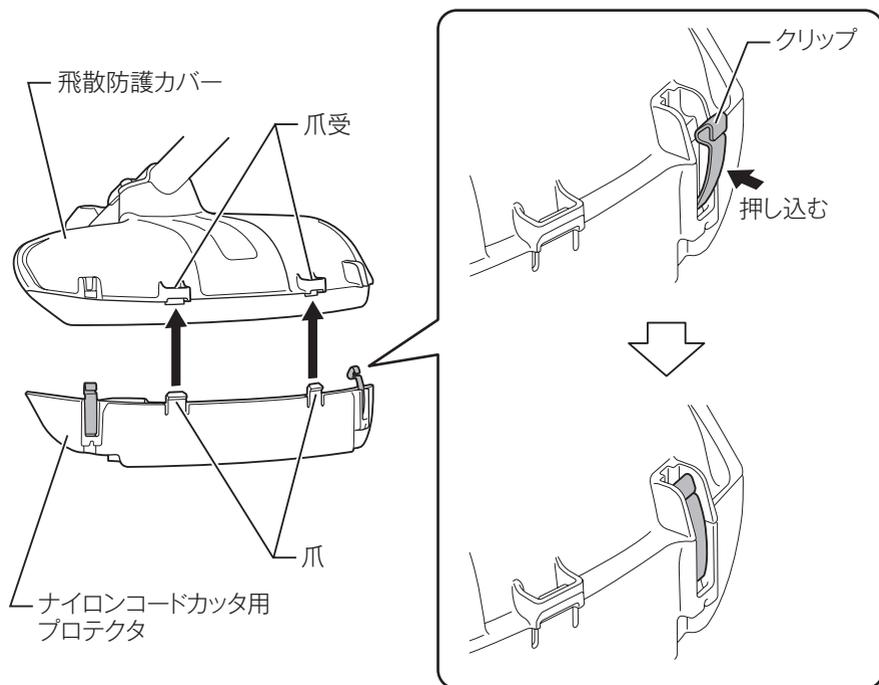
### 飛散防護カバーの取り付け方

1. 取付金具に飛散防護カバーを2本の六角穴付ボルトで取り付け、六角棒スパナでしっかり締め付けてください（2本とも均等に締め付けてください）。

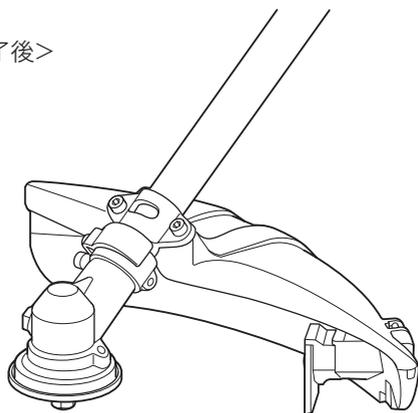


## ご使用前の準備

2. ナイロンコードカッタ用プロテクタの爪を飛散防護カバーの爪受に合わせて差し込み、クリップでナイロンコードカッタ用プロテクタを固定します。(2か所)



<組み付け完了後>



### ナイロンコードカッタの取り付け方

#### ⚠ 警告

ナイロンコードカッタの取り付け・取りはずしの際はスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

ナイロンコードカッタを取り付けるときは、ナイロンコードカッタの取付穴を刃受金具の凸部に確実にはめ込んでください。

- ・ ナイロンコードカッタが正しく取り付けいていないと異常振動し、事故の原因になります。

ナイロンコードカッタの取り付け、取りはずしの際は、必ず手袋をしてください。

- ・ けがの原因になります。

ナイロンコードカッタの取り付け、取りはずしには、必ず付属のボックスレンチを使用してください。

- ・ 付属工具以外で締め付けた場合、締め過ぎや締め付け不足となり、事故の原因になります。

ナイロンコードカッタにひび割れ、傷（欠け、摩耗など）、変形などの異常がないことを確認し、異常のあるものは使用しないでください。なお、ナイロンコードカッタの点検時には必ず手袋を着用してください。

- ・ 異常があるとナイロンコードカッタが破損し、けがの原因になります。

作業時、ナイロンコードカッタに異常が発生したときは、スイッチを切り、バッテリーを抜き、ナイロンコードカッタの回転が止まったことを確認してから点検、交換を行ってください。

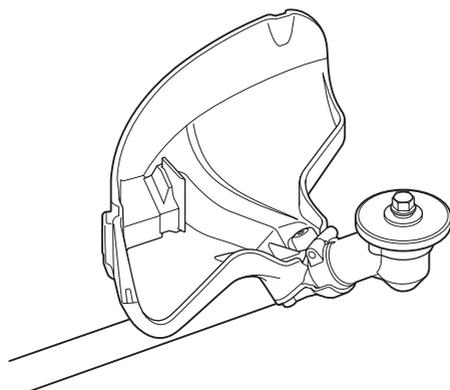
ナイロンコードカッタは消耗品です。摩耗や変形がありましたら交換してください。

運転停止直後はギヤケースの温度が高くなっています。十分に冷えてからナイロンコードカッタの交換を行ってください。

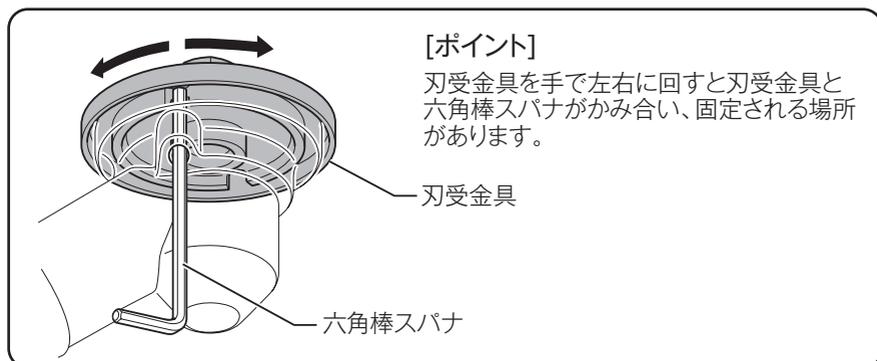
- ・ やけどをする恐れがあります。

## ご使用前の準備

1. ナイロンコードカッタを交換しやすいように本製品を裏返します。

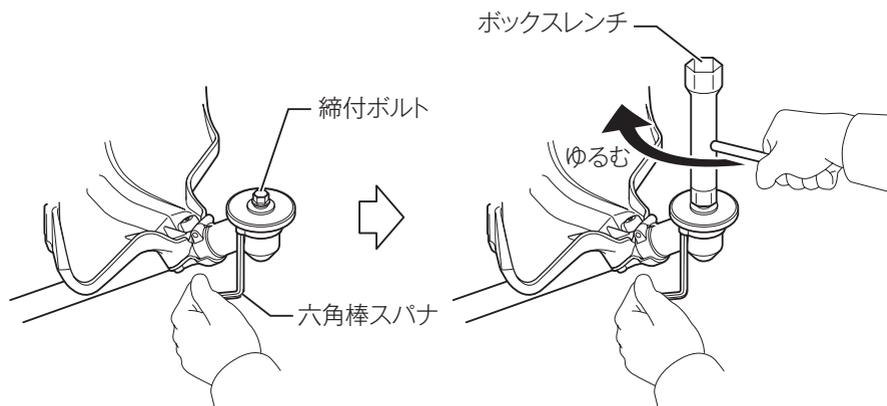


2. ギヤケースの穴に六角棒スパナを差し込み、刃受金具が回らないように固定します。



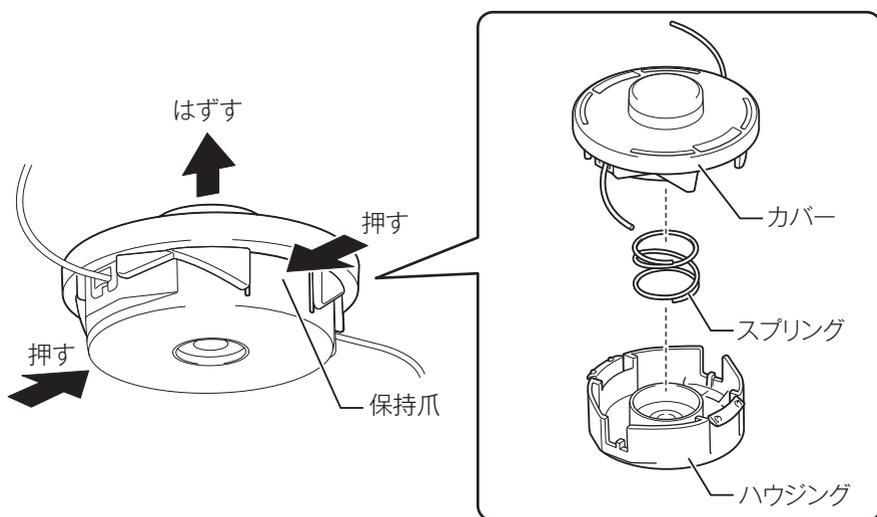
## ご使用前の準備

- 3.** 締付ボルト（左ネジ）を付属のボックスレンチで時計方向へ回して取りはずします。



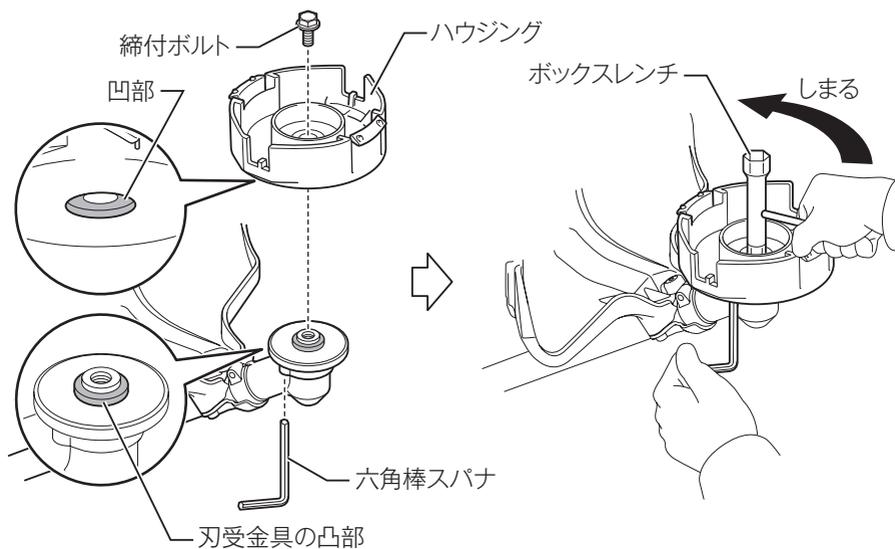
- 4.** ナイロンコードカッターのハウジングの保持爪（2か所）を押し込んでカバーを取りはずします。  
・交互に行うとはずしやすくなります。

- 5.** ハウジングからスプリングを取りはずします。



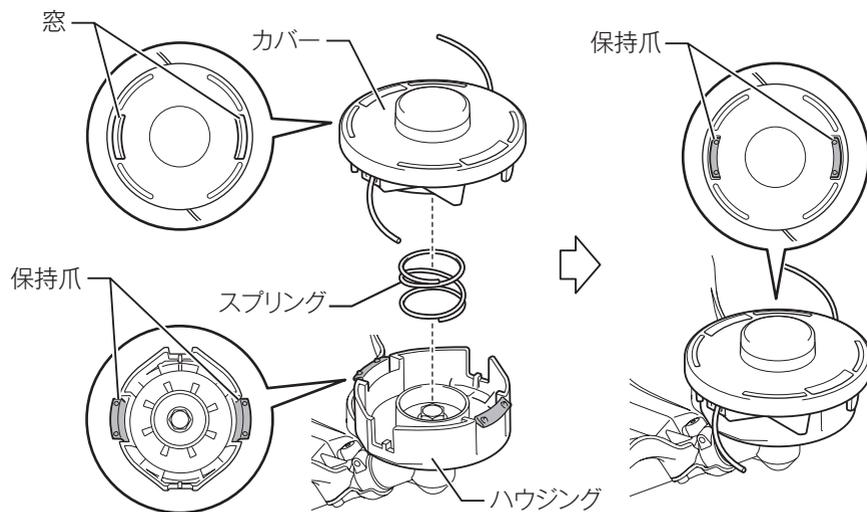
## ご使用前の準備

6. 刃受金具の凸部とハウジングの凹部を合わせて取り付け、締付ボルトを付属のボックスレンチで反時計方向へ回してしっかり締め付けます。



## ご使用前の準備

7. スプリングをハウジングに取り付けます。
8. ハウジングの保持爪とカバーの窓を合わせてしっかりはまり込むまで押し込みます。
  - ・ 交互に押し込むとはまりやすくなります。



### チップソー（刈刃）の取り付け方

#### ⚠ 警告

本製品にチップソー（刈刃）を取り付けるときは、別販売品の刃押金具を使用してください。

チップソー（刈刃）の取り付け・取りはずしの際はスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

チップソー（刈刃）を取り付けるときは、チップソー（刈刃）の取付穴を刃受金具の凸部に確実にはめ込んでください。

- ・チップソー（刈刃）が正しく取り付けいていないと異常振動し、事故の原因になります。

チップソー（刈刃）の取り付け、取りはずしの際は、必ず手袋をしてください。

- ・けがの原因になります。

金属刃の取り付け、取りはずしの際は、必ず刃物カバーを取り付けてください。

チップソー（刈刃）の取り付け、取りはずしには、必ず付属のボックスレンチを使用してください。

- ・付属工具以外で締め付けた場合、締め過ぎや締め付け不足となり、事故の原因になります。

チップソー（刈刃）にひび割れ、傷（欠け、摩耗など）、変形などの異常がないことを確認し、異常のあるものは使用しないでください。なお、チップソー（刈刃）の点検時には必ず手袋を着用してください。

- ・異常があるとチップソー（刈刃）が破損し、けがの原因になります。

作業時、チップソー（刈刃）に異常が発生したときは、スイッチを切り、バッテリーを抜き、チップソー（刈刃）の回転が止まったことを確認してから点検、交換を行ってください。

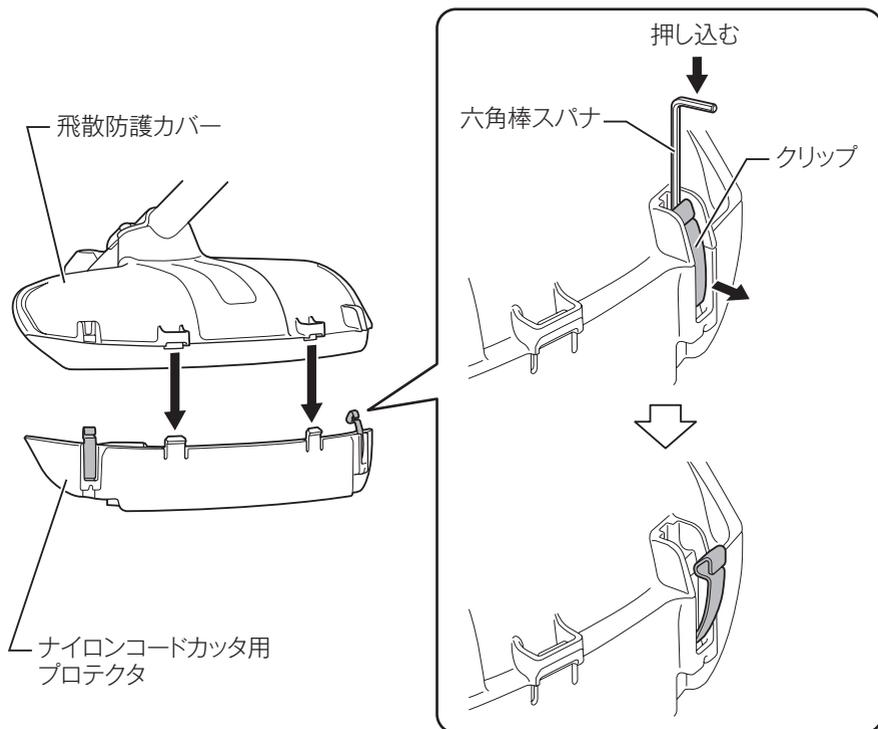
チップソー（刈刃）を固定する締付ボルト、刃押金具は消耗品です。摩耗や変形がありましたら交換してください。

運転停止直後はギャケースの温度が高くなっています。十分に冷えてから刃物の交換を行ってください。

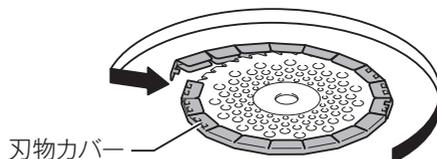
- ・やけどをする恐れがあります。

## ご使用前の準備（別販売品）

1. 六角棒スパナを図のように押し込んでクリップをはずし、ナイロンコードカッタ用プロテクタを飛散防護カバーから取りはずします。

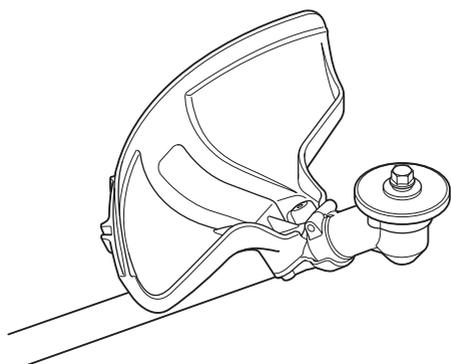


2. チップソー（刈刃）に刃物カバーを取り付けます。

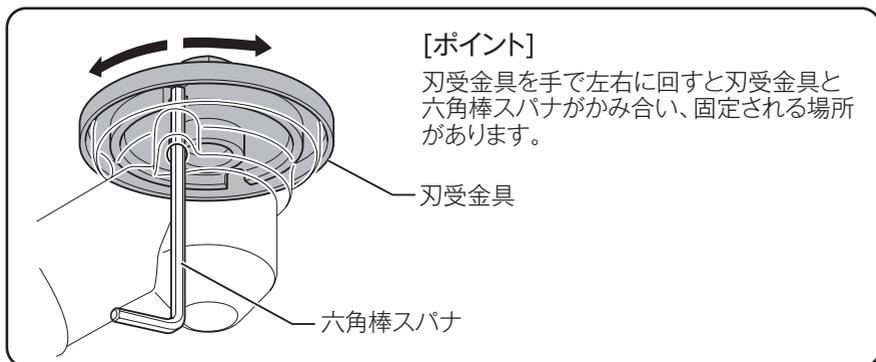


## ご使用前の準備 (別販売品)

3. チップソー (刈刃) を交換しやすいように本製品を裏返します。

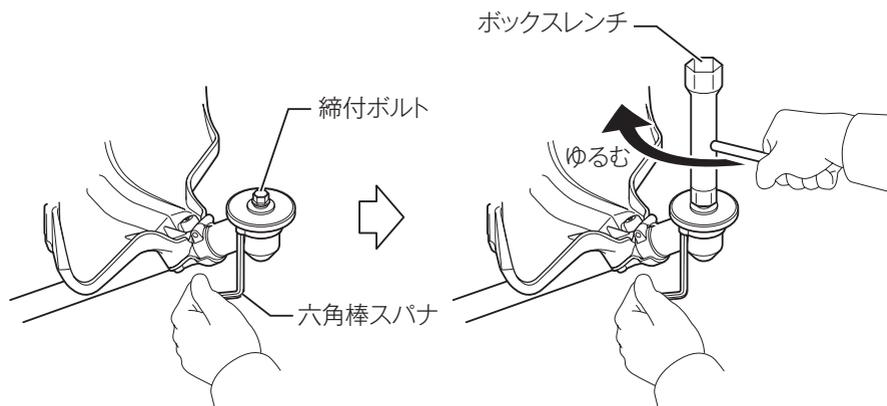


4. ギヤケースの穴に六角棒レンチを差し込み、刃受金具が回らないように固定します。

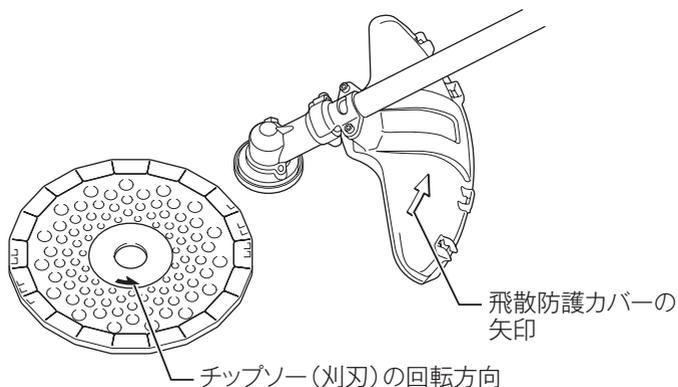


## ご使用前の準備（別販売品）

5. 締付ボルト（左ネジ）を付属のボックスレンチで時計方向へ回して取りはずします。

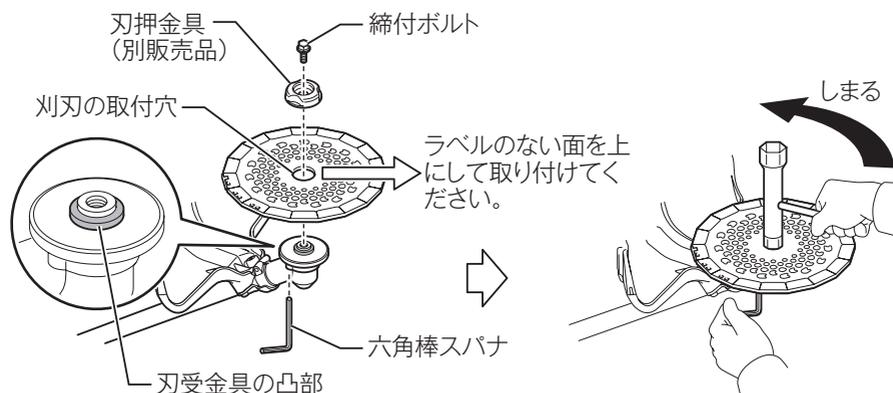


6. チップソー（刈刃）の回転方向と飛散防護カバーの矢印を合わせます。

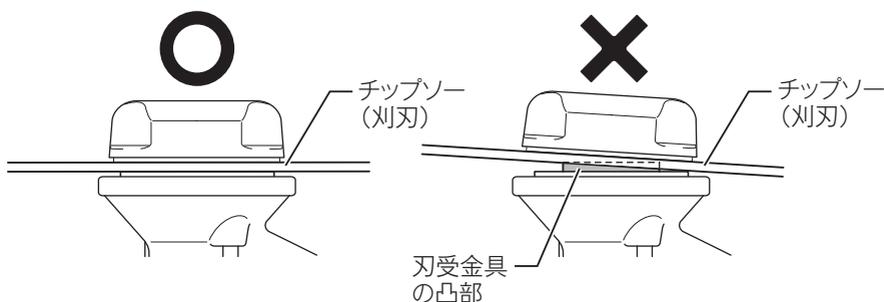


## ご使用前の準備（別販売品）

7. 刃受金具の凸部とチップソー（刈刃）の取付穴を合わせて、チップソー（刈刃）→刃押金具（別販売品：部品番号は10ページ参照）→締付ボルトの順に取り付け、締付ボルトを付属のボックスレンチで反時計方向へ回してしっかり締め付けます。

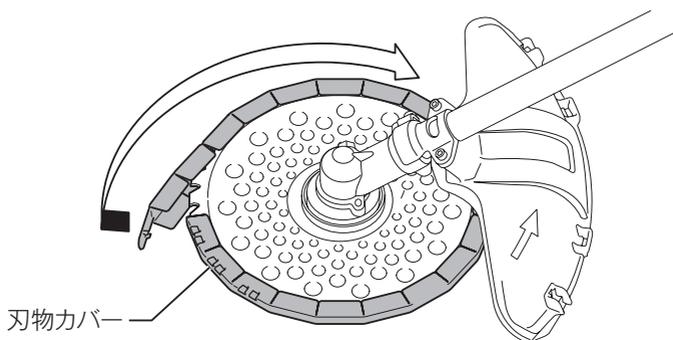


8. 六角棒レンチをはずし、チップソー（刈刃）を手で軽く回してチップソー（刈刃）の取付穴が刃受金具の凸部からずれていないことを確認します。ずれている場合は、もう一度チップソー（刈刃）を取り付け直してください。



## ご使用前の準備（別販売品）

9. 刈払作業を行うときは、刃物カバーを取りはずしてください。



- ・ チップソー（刈刃）をはずすときは、取り付け方と逆の手順で行います。

# 使い方

## 本製品の持ち方

### ⚠ 警告

本製品は身体の右側に、両手で保持してください。

本製品の操作は慎重に行ってください。

近くにいるほかの人に本製品が接触しないように注意してください。

・ けがや事故の原因になります。

- ・ 肩掛けバンドを身につけ、両手で保持します。



## 刈払作業

### ■ 作業方法

#### ⚠ 警告

チップソー（刈刃）に雑草などがからみついたときは、必ず電源スイッチを切った後、バッテリーを本製品から抜きチップソー（刈刃）の回転が停止したことを確認してから取り除いてください。

- ・チップソー（刈刃）が回ったままではけがの原因になります。

チップソー（刈刃）で打つ、たたくなどの方法で刈払作業をしないでください。

- ・跳ね返りやチップソー（刈刃）が破損し事故の原因になります。

雨上がりなど足元が滑りやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。またハシゴに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。

- ・転倒してけがの原因になります。

草刈りする場所にある小石、針金、空カン、空ビンなどの障害物は取り除いてから使用してください。

- ・使用中、チップソー（刈刃）が障害物に当たると、障害物の飛散、本製品の跳ね返り、チップソー（刈刃）の破損などにより事故の原因になります。

- ・肩掛けバンドを着用して身体の右側に吊ってください。
- ・両手で保持し、両足に平均に体重がかかるように適当に開いてください。
- ・チップソー（刈刃）を地面から浮かし、刈払作業に合った適当な回転にします。チップソー（刈刃）の回転が低すぎますと、雑草がチップソー（刈刃）にからみつくことがありますので注意してください。

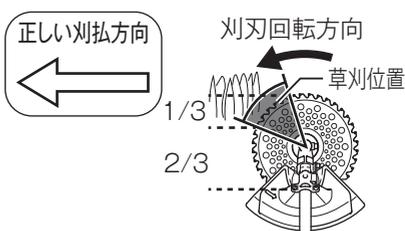


# 使い方

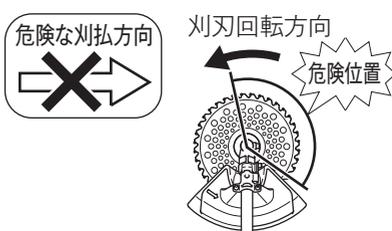
- ・ 刈払機は、身体のまわりを右から左へ回すようにしながら前進し、雑草を刈ってください。このときチップソー（刈刃）を左側へ少し傾けますと、刈った雑草が左側に寄り能率的に作業が行えます。



- ・ キックバック現象が起きにくい刈刃の位置で刈払作業をしてください。本製品は刈刃が反時計方向に回転します。図を参考に、刈刃の左側の前1/3を目安にして、刈刃を右から左に操作して草を刈ってください。



- ・ 刈刃の先端から右側部分で草を刈ったり、硬いものに接触すると、刈刃の回転で障害物を駆け上がる力が働き、本製品が右側に大きくはねるキックバック現象が発生することがあり、けがや事故の原因になります。



- ・ 雑草が高く繁っているときは、まず雑草を高く刈って障害物がよく見えるようにしてからもう一度刈り取ってください。

# 使い方

## ナイロンコードの交換方法

### ⚠ 警告

ナイロンコードを交換するときは、必ずスイッチを切り、本製品からバッテリーを抜いてください。

・バッテリーを取りはずさないで、不意な作動によるけがの原因になります。

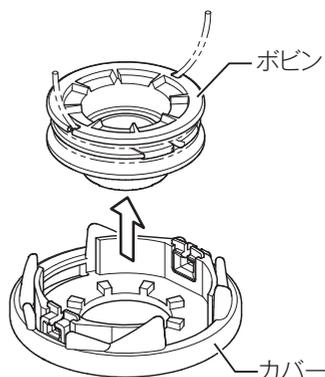
### ⚠ 注意

ナイロンコードを交換するときは、飛散防護カバーに付いているカッターでけがをしないように注意してください。

1. ハウジングの保持爪（2ヶ所）を押し込んで、カバーをはずします。  
※片方ずつ行うとはずしやすくなります。



2. カバーからボビンを取り出します。
  - ・ボビンにナイロンコードがほとんどない場合  
残っているナイロンコードをはずし、手順3以降の要領で「新しいナイロンコード」を巻きます。



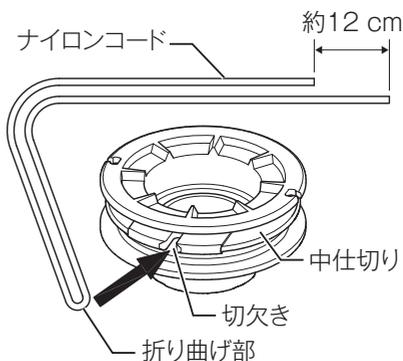
- ・ボビンのナイロンコードが融着している場合  
融着をはがしながらナイロンコードをすべてはずし、手順3以降の要領で「取りはずしたナイロンコード」を巻きます。

### 注

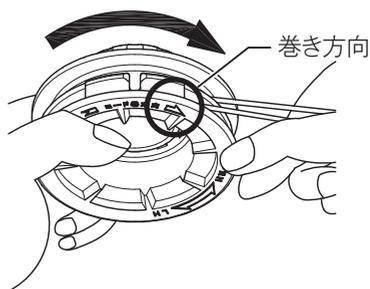
・交換用ナイロンコードは、マキタ純正品をご使用ください。

## 使い方

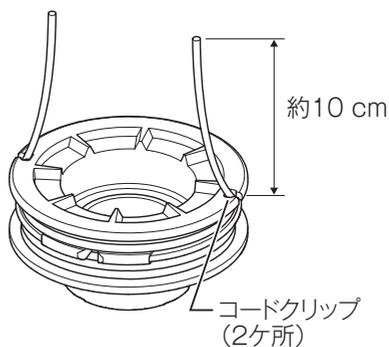
3. ナイロンコードの両端を約 12 cm ずらして折り曲げ、ボビン中仕切りの切欠きに引っ掛けます。



4. ボビンの巻き方向に従って、ナイロンコードをしっかり巻きます。



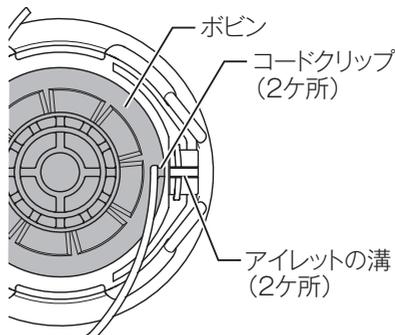
5. 巻き終わったナイロンコードの端を約 10 cm 残して、コードクリップに仮止めします。



**注** ・ナイロンコードがゆるまないように注意してください。

# 使い方

6. コードクリップをアイレットの溝に合わせて、ボビンをカバーにセットします。

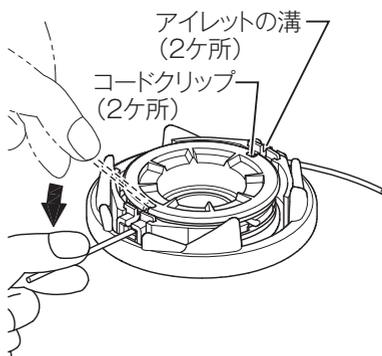


## 注

- ・ ボビンを軽く左右に回して、カバーから浮いていないか確認してください。

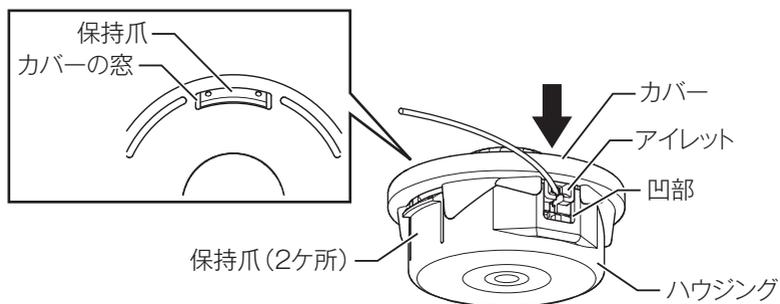
7. ナイロンコードをコードクリップからはずし、アイレットの溝に通します。

8. ナイロンコードをハウジングの外へ引き出します。



## 使い方

9. カバーのアイレットとハウジングの「凹部」を合わせ、ハウジングの保持爪(2ヶ所)がカバーの窓にしっかりはまり込むまで押し込みます。  
※片方ずつ押し込むとはめ込みやすくなります。



### ⚠ 警告

ハウジングの保持爪(2ヶ所)に確実に固定してください。

- ・そのままご使用になられますと、使用中に分解し飛散して部品の紛失やけがをする恐れがあります。

# 保守・点検について

## ⚠ 警告

保守・点検を行う際には必ずスイッチを切ってください。

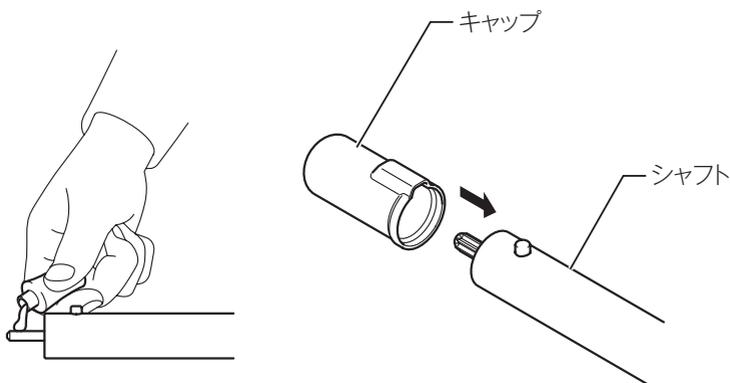
- ・ スイッチを入れたまま行くと、事故の原因になります。

運転停止直後はギヤケースの温度が高くなっています。

- ・ 十分に冷えてからグリスの補給を行ってください。やけどをする恐れがあります。

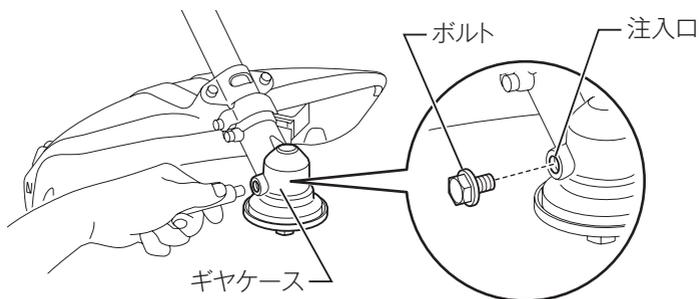
## グリスの補給および保管

- ・ 草刈アタッチメントへのグリス（シェル・アルバニア No.2 相当品）の補給は作業 30 時間毎に行ってください。
- ・ 保管する際はシャフトの先端にキャップをかぶせてください。



## ギヤケースへのグリスの補給

- ・ ギヤケースの注入口のボルトを取りはずして、グリス（シェル・アルバニア No.2 相当品）を作業 30 時間毎に補給してください。



## お手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

<b>注</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水洗いは絶対にしないでください。</li> <li>・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。</li> <li>・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。</li> </ul>
----------	--

## 故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼される前に、まずご自身で点検を行い、その上でなお異常があるときは、取扱説明書の記載内容以外はむやみに分解しないで、お買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

不具合の状態	原因	対応
刈刃が回転しない ↓ すぐに製品を停止する	刈刃締め付けナットがゆるんでいる	確実に取り付けてください
	刈刃、カバーに小枝などが引っかかっている	異物を取り除いてください
	刈刃の曲がり	刈刃を交換してください
	駆動系の異常	点検整備をお申し付けください
	アタッチメントがしっかり取り付けられていない	リリースボタンが上がるのを確認してロックレバーを締め付けてください
製品が異常に振動する	刈刃の曲がり、割れ、磨耗している	刈刃を交換してください
	刈刃締め付けナットがゆるんでいる	ナットを正しく締め付けてください
	刈刃が正しく締め付けられていない	
	駆動系の異常	点検整備をお申し付けください
	ロックレバーがゆるんでいる	ロックレバーをしっかり締め付けてください
刈刃や本製品が止まらない	電器系の異常	点検整備をお申し付けください

## 主要機能

主要機能	モデル	EM408MP
最大刈込幅径		300 mm
本製品寸法		長さ 880 mm × 幅 320 mm × 高さ 196 mm
質量		1.1 kg ※

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

※：刃物（刈刃）、飛散防止カバーを除く。

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

881F61-3

IWT